

更なる品質向上を目指して『パルテムS Z工法の技能研修会』を開催

①大阪会場 8月20日(月)～21日(火)の2日間

②東京会場 8月30日(木)～31日(金)の2日間

当会会員が施工技術の研鑽と施工手順の再認識をし、『より良い品質』のパルテムS Z工法(反転工法・形成工法)を目指し、技能研修会を大阪と東京で各2日間開催しました。今回は『管きよ更生工法における設



計・施工管理ガイドライン(案)』の発刊を受けて、ご発注者からのご要望に応えら

れる成果品づくりと一般社団法人日本管路更生工法品質確保協会殿の『穿孔研修会』を受けて、穿孔技術の更なる向上を目的に座学及び実技の研修を実施しました。座学では施工手順の再認識から始まり過去の事例研究と対応を中心に実施しました。実技で



はパルテムS Z工法のS Zライナー引き込みから硬化養生、試験材料のサンプリング及び穿孔の実技を猛暑の中、研修生に出来栄の確認と改善点を実践しながら指導しました。最後に、今後とも各現場での『より良い成果品』の生産と常に問題意識を持ち『更なる技能の向上』を図ることを確認し散会しました。



当会では、より多くの会員の技能底上げに引き続き技術研修会及び技能研修会の充実を図りながら、ご発注者のご意見を伺い推進してまいります。